

Q&A 栗栖川改修に伴う市道の新設と旧新宮高校の活用と周辺整備を！



横田 勉 議員

TSUTOMU YOKOTA



市長公約「子育てしやすいたつへの山本みのは約束します」は実現されるのか

問 残す任期が一年となる今、市長の公約の最重要施策、「高校生療養費無料化」は実現されるのか。

答 就任後の平成29年12月の経営戦略会議において協議した結果、子育て世代の経済負担の軽減を優先した。医療費無料化の公約については、実施手法の調査を継続しながら、検討する。

栗栖川改修に伴う市道の新設と旧新宮高校の活用と周辺整備について

問 昭和51年の氾濫以降、生命と財産の保全に改修が課題であった。今般、市長による国・県への強い要望が功を奏し早期実現が可能となるのか。

答 左岸側の堤防は、車道に加

え幅員25メートルの歩道を設けた市道であり、龍野北高校の通路路として利用しやすくなる。

また、旧新宮高校跡地の利用は、都市機能誘導区域と居住誘導区域が重複し、商業、医療施設と住居を誘導する計画である。

住民への説明会は、方針が明確になり次第行うよう県へ要望していく。

少子化による先祖代々の墓の管理不安に「合葬墓」の整備計画を

問 団塊の世代が高齢を迎えている近未来、少子化に歯止めのかからない現状を鑑み、自治体が管理する「合葬墓」の整備計画を定住自立圏域内で検討できないか。

答 近年の動向として、墓参りしやすい都市部の墓地や、永代供養墓地への改葬が増加している。市営墓地を持たない本市では「合葬墓」を整備する計画はないが、改葬の手続きなどの利便性を高める支援をする。

Q&A コロナから心身の健康を守るために！／新宮高校跡地を魅力的な施設に！



和田 美奈 議員

MINA WADA



新型コロナウイルス感染症第3波への対応について

令和2年はコロナ禍の中で、人間にとって「何が幸せか」という大切なことに気づくことができた。そして、政治の使命とは「自由」を守ることや努力が報われる社会の実現をサポートすることであると深く胸に刻んだ。

問 長期化するコロナとの戦い、第3波による医療の逼迫状況に鑑み、医療崩壊を起こさせないためにも、医療・福祉従事者への支援は考えられないか。

答 国も第3次の補正予算を組んでいる。今後、臨時交付金の使い方については、実際に困っている人のためや、医療・福祉従事者等への慰労金も含めて、使い方を検討したい。

問 ウイズコロナの時代、健康づくりにはスポーツの役割が更に重要となる。障害者や高齢者

の方にはなおさらであるが、専門官を置くなどの考えはないか。
答 体を動かすことは心の健康につながる。市のスポーツ推進計画にもライフステージに応じたスポーツ活動の推進を掲げている。専門官の設置等、効果的な方法を検討していきたい。

新宮高校跡地の活用について
問 コンパクトシティの核となる利用方法を県に熱心に要望し、来年にも具体的な話になると市長も明言された。県営住宅などの話も耳にするが、具体的にどのように要望しているのか。

答 立地適正化計画では、国の示す基本方針として、民間の活力も使った官民複合型のものを推進している。県の計画にもよるが、市としても方針に基づき要望を引き続き行っていく。新宮地区に不足している医療・商業施設の誘導も計画している。

▼市も将来ビジョンをしっかりと持った上で要望を。採算の取れる魅力的な施設になるよう望む。

その他の質問事項

●心身の健康を守り、命を救うための自殺防止対策について